

Oh!Me



新毎日

インターネットと連動した
【滋賀生活情報紙】

4面に
プレゼント情報!

この情報紙は「滋賀ガイド」と提携しています

滋賀ガイド www.gaido.jp

vol.527・8月14・21日合併号

次号は8/28に発行します
毎週木曜発行

●Oh!Me 編集室/株式会社ヤマブラ:近江八幡市桜宮町294 TEL0748-34-8872 FAX0748-34-8927
●広告/滋賀毎日広告社:大津市打出浜3-16 TEL077-522-2603 発行部数:100,000部
●発行/毎日新聞大阪本社開発宣伝部:大阪市北区梅田3-4-5

素敵な人

耳が不自由な子も健常者も、楽しみながら手話を学ぶことができる絵本を出版した絵本作家のくせさなえさん。題名は『しゅわしゅわ村のどうぶつたち』(偕成社)と『しゅわしゅわ村のおいしいものなーに?』(同)で、普通の絵本として絵を楽しみながら簡単な手話も覚えられると好評だ。



絵本作家
くせさなえさん
(近江八幡市在住・37歳)

背景は『じいちゃんどちかみち』より

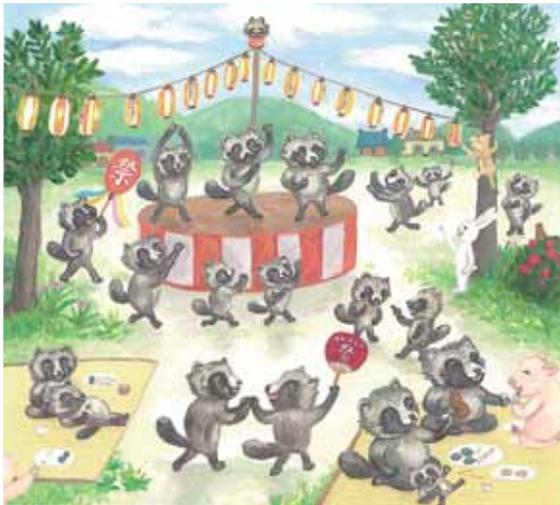
「覚える」ではなく「楽しむ」絵本

くせさんが手話の絵本を作ってみようと思ったのは、ろう学校の幼稚部へ通うおひが健常者との会話についていけなかったから。時を同じくして、親しい編集者から「手話を題材にした絵本を作りませんか」と誘いを受けた。目指したのは、「手話を覚えるための絵本」ではなく、「手話を楽しむための絵本」。読んでいるうちに手話を覚えてしまうような絵本になるよう心掛けた。手遊びやなぞなぞ、絵さがしなど、読み手と聞き手が一緒に楽しめるような要素も取り入れた。巻末には手話の振り付けした歌のページを入れ、ジェスチャーゲームのように手話が楽しめるよう工夫した。

夢あきらめず作家に

子どものころから絵を描くのが好きだったくせさんは、すでに小学校の卒業文

集には「将来は絵本作家になりたい」と書いていたという。京都精華大学に進学したが、絵本作家への道は厳しく、卒業後は生活を安定させるため、テキスタイルデザインの会社に就職した。



▲しゅわしゅわ村のどうぶつたち

しかし、絵本への思いは断ち切れず、毎週末に京都の絵本塾に通いはじめた。ここで出会ったのがグラフィックデザイナーの祖父江慎さんだった。

障がい者も健常者もともに楽しく 絵で学べる手話絵本出版

絵本塾の講師だった祖父江さんは、くせさんを「時代のはやりを気にせず、純粋に見た世界を丁寧に描く努力家」と認め、プロへの道を開く手助けをしてくれた。そして2010年、子どものころによく遊んだ近江八幡の風景を舞台にした『ぼくとおおはしくん』を制作し、講談社の絵本新人賞を受賞した。懐かしさのある情景に登場人物が生き生きと描かれていると高い評価を受けた。受賞作が絵本として出版されるときも、祖父江さんがデザインなどをアドバイスしてくれた。

昨年出版した手話絵本『しゅわしゅわ村のどうぶつたち』と『しゅわしゅわ村のおいしいものなーに?』では、祖父江さんやろう学校教員の長谷川純子さん、「NHKみんなの手話」の講師を務める早瀬憲太郎さんの監修を受けた。

手話は楽しい「暗号」

絵本を出したいと考えていたとき幼稚園児だったおひは、出版されたときは小学生になっていた。人工内耳で健常者と変わらない生活が送れるようになったが、聞こえるようになってくせさんの絵本を手放さなかった。また、おひ以上にこの本を気に入ったのは健常者の弟で、どんな

手話を覚えていったという。くせさんは保育園などで自分の絵本の読み聞かせも行っている。手話をまね



「ブタ」を手話で表すと...

ながら聞いてくれる子どもたちの反応を見て、手ごたえを感じているという。健常者の子どもにとって手話はまさに、ワクワクする楽しい「暗号」だ。

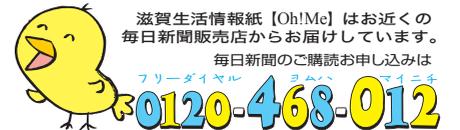
現在は今年1月に誕生した長男の育児に追われる毎日だが、0歳児にも絵本の好みがあることを知り、ますます創作意欲を燃やしている。

(取材・福本)

くせさなえ
いるのあそびば

<http://chiisanae.blog.fc2.com>

詳しくは www.gaido.jp/suteki



滋賀生活情報紙【Oh!Me】はお近くの毎日新聞販売店からお届けしています。

毎日新聞のご購読お申し込みは

フリーダイヤル

0120-468-012

菅野祐悟 × 広上淳一 × 京都市交響楽団

大河ドラマ「軍師官兵衛」・「ガリレオ」・「踊る大捜査線」
…劇中作曲家 菅野祐悟(ピアノ)と
広上淳一(京響常任指揮者)によるフルオーケストラコンサート!



指揮 広上 淳一 作曲・編曲家 菅野 祐悟
(京響常任指揮者兼 ミュージック・アドバイザー)

- ◆大河ドラマ「軍師官兵衛」より
- ◆ドラマ「新参者」より
- ◆ドラマ「ダブルフェイス」より
- ◆ドラマ「ガリレオ」より
- ◆映画「踊る大捜査線」より
- ◆映画「真夏の方程式」より
- ◆ドラマ「ホテルノヒカリ」より ほか

10/5日

15:00開演(14:00開場)

イベントホール 全席指定

入場料(税込) 一般/3,000円 青少年(25歳以下)/2,500円

滋賀県立文化産業交流会館...0749-52-5111
チケットぴあ...0570-02-9999【Pコード=235-114】
ローソンチケット...0570-084-005【Lコード=58665】
【滋賀県立文化産業交流会館 オンライン予約・購入】
<http://www.shiga-bunshin.or.jp/bunsan/>

チケット好評発売中!

※未就学児のご入場はご遠慮ください。
※都合により、曲目、出演者等が変更となる場合がございます。
※当館は、音楽専用ホールではありませんので音響補正をすることがあります。

公益財団法人滋賀県文化振興事業団
滋賀県立文化産業交流会館
〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137
TEL.0749-52-5111

